

ブラジルパラリンピック選手団サポートボランティア「Torcida BRASIL」について

1 東京 2020 大会延期に伴う登録者への活動継続調査

東京 2020 大会の 1 年延期に伴う登録者の生活環境の変化を踏まえ、ボランティア活動継続に係る調査を行った。また、不安に感じていることなどに関するアンケート調査も合わせて実施した。

(1) 対象者 Torcida BRASIL 登録者 1,425 人 (令和 2 年 10 月 1 日現在)

(2) 期 間 令和 2 年 10 月 16 日(金) ～ 10 月 30 日(金)

(3) 調査結果

① 活動継続 【回答状況 1,038 人 / 1,425 人】

継続	辞退	未回答
782 人 / 54.9%	256 人 / 18.0%	387 人 / 27.2%

- 継続は、「活動に参加する」269 人、「不安要因はあるが登録を維持する」513 人の合計。
- 小数点第 2 位の四捨五入により合計値は 100 にならない。

② アンケート 【「継続」回答者】

設問	大いに不安	やや不安	どちらとも いえない	あまり不安 ではない	全く不安 ではない
1 活動スケジュールの調整(n=520)	15.8%	35.2%	25.6%	17.3%	6.2%
2 活動場所の暑さ対策(n=525)	14.9%	31.8%	20.8%	24.4%	8.2%
3 日本語以外でのコミュニケーション(n=521)	26.9%	32.3%	15.2%	19.2%	6.5%
4 活動内容(n=517)	6.6%	33.5%	26.3%	25.3%	8.3%
5 一緒に活動するメンバー(n=548)	7.5%	19.5%	25.9%	29.6%	17.5%
6 障がいのある人へのサポート(n=538)	9.3%	32.0%	24.2%	25.1%	9.5%
7 自分のボランティア経験(n=522)	13.2%	27.4%	26.1%	25.1%	8.2%
8 自身のモチベーション維持(n=522)	5.4%	13.4%	28.2%	37.0%	16.1%
9 自身の健康状態(n=522)	2.5%	8.6%	19.0%	42.7%	27.2%
10 活動場所までの移動の手段(n=522)	5.4%	19.0%	19.4%	33.7%	22.6%
11 自分の体力(n=525)	3.2%	14.7%	24.4%	36.0%	21.7%
12 家族や職場、学校の理解(n=517)	5.6%	14.7%	21.7%	35.8%	22.2%
13 新型コロナウイルスの収束状況(n=518)	38.4%	33.2%	13.9%	9.7%	4.8%
14 経済的な状況(n=521)	5.6%	12.1%	27.6%	37.0%	17.7%

- 各設問の合計値は、小数点第 2 位の四捨五入により 100 にならない場合がある。
- 各設問の n 値は、設問に対する回答者数。
- 網掛けは、「大いに不安」「やや不安」の合計が 50.0%を超えたもの。

③ 考察

- ・ 「辞退」を選択した方のアンケート結果は、1～8、12、13 の 10 項目で、「大いに不安」「やや不安」の合計が 50.0%を超えた。
- ・ 特に、1 のスケジュールと 13 の新型コロナの「大いに不安」が、それぞれ 64.5%、74.1%であり、日程が 1 年延期となったことや新型コロナ感染に対する不安などが辞退の大きな要因と推察される。

- ・ 継続には分類されるが、「不安要因はあるが登録を維持する」を選択した方が多いという結果は、ボランティアの皆様が必要とする情報を得ることができず、不安を感じることに起因すると考える。
- ・ 今後については、国の新型コロナウイルス感染症対策調整会議が公表する手引きに基づく感染症対策、研修内容の詳細、事前合宿の日程など、各種情報をきめ細かく提供し、不安要因の解消に努めていく。

2 活動継続調査後の Torcida BRASIL 登録者 (令和 2 年 12 月 1 日現在)

811 人 [継続 782 人 + 新規 29 人]

《未回答 387 人 ⇒ 継続の意向確認》

3 今後のスケジュール案

令和 3 年 1 月～ 研修用動画配信

令和 3 年 2 月 研修会開催 ⇒ 動画を閲覧できない方が主な対象